

- 地域の住民生活や経済活動と密接に関連する「ラストマイル配送」を切り口として、**地域にとって不可欠な輸送能力の確保**や**物流サービスの持続可能な提供**などの実現に向けた**施策の具体化・深度化**を図るための検討会を開催。

今後の取組の方向性

①多様な受取方法の更なる普及・浸透や 宅配サービスの在り方の変革

- ・ 宅配ボックス・宅配ロッカー、指定場所へのいわゆる置き配などの多様な受取方法の社会全体への普及・浸透



確実に受け取れる
日時・場所を指定しよう

②地域における配送等の共同分担や地域の物流 サービスの持続可能な提供に向けた環境整備

- ・ 輸送サービス水準の維持と宅配事業者の負担軽減を図るための共同配送・貨客混載等の取組の推進
- ・ 社会インフラである物流の持続可能な提供に向けて、地方自治体に今後期待される役割の検討



3社の宅配便をまとめて配送

③新たな輸送手段の活用

- ・ 離島や山間部等におけるドローン配送
- ・ 自動配送ロボットを活用した持続的な配送サービス



ドローン配送

検討会スケジュール

令和7年	6月26日	第1回	ラストマイル配送の現状・課題の提示
	7月25日	第2回	関係業界からのヒアリング
	8月28日	第3回	これまでの議論等を踏まえた論点整理 等
	10月9日	第4回	本検討会の取りまとめ案の提示
	11月6日	第5回	本検討会の取りまとめ

検討会の構成員

(◎：座長)

【有識者】

青柳 由香	法政大学 法学部法律学科 教授
首藤 若菜	立教大学 経済学部 教授
月野美帆子	読売新聞東京本社 デザイン部 部長
◎ 矢野 裕児	流通経済大学 流通情報学部 教授

【地域の配送・小売サービス事業者】

梅屋 智紀	ヤマト運輸(株)執行役員 兼 政策企画室長
河合 秀治	セイノラストワンマイル(株)代表取締役社長
佐藤 諒平	佐川急便(株)事業開発部 部長
佐々木威知	(株)セコマ 執行役員渉外部 部長
橋 佳紀	日本郵便(株)執行役員
田路 圭輔	(株)エアロネクスト代表取締役CEO
松本 隆一	(株)CBcloud代表取締役CEO
見村 圭美	全日本食品(株)執行役員 IT・マーケティング本部 副本部長

【Eコマース事業者】

佐藤 創一	楽天グループ(株) 渉外統括部 ヴァイスディレクター
原 祐介	アマゾンジャパン(合) ジャパンオペレーション ディレクター
畠山 寛希	LINEヤフー(株) 政策企画本部長

【地方公共団体】

黒木 竜二	宮城県 西米良村長
竹中 貢	北海道 上士幌町長(全国新スマート物流推進協議会 会長)
船木 直美	山梨県 小菅村長(全国新スマート物流推進協議会 副会長)

【業界団体等】

石津 直樹	(一社)日本フランチャイズチェーン協会
梶原 健司	(公社)日本通信販売協会 会長
金子 貴史	(公社)全日本トラック協会 役員待遇企画部 部長
富士原和彦	(一社)不動産協会 事務局長代理
羽二塚礼知	(一社)マンション管理業協会 業務・法制委員会委員

※事務局：国土交通省物流・自動車局物流政策課

※オブザーバー：農林水産省、経済産業省、国土交通省、環境省、警察庁、公正取引委員会の関係部局

ラストマイル配送を取り巻く現状・課題

- ・ 物流の小口・多頻度化に伴う宅配便ドライバーの負担の増大と消費者ニーズの多様化
- ・ 年々深刻化する地域のトラックドライバー不足と輸送効率の低下

今後取り組むべき施策の方向性

1. 多様な受取方法の更なる普及・浸透や宅配サービスの在り方の変革

- (1) 多様な受取方法等の普及促進に向けた消費者の行動変容・意識改革の促進
- (2) 消費者が多様な受取方法をより一層選択しやすくなる環境の整備
- (3) 対面引渡し以外の多様な受取方法の標準宅配便運送約款への位置付けの検討
- (4) ラストマイルにおける受け取りの利便性向上や配送の効率化に向けた様々な取組

2. 地域の物流サービスの持続可能な提供に向けた環境整備

- (1) 地域の物流サービスを支える配送・小売事業者等の徹底した物流効率化の推進
- (2) 地域の物流サービスの持続可能な提供に向けた地方公共団体の取組の推進
- (3) 農山漁村の多様な主体と連携した物流網の維持・確保
- (4) 運送サービスの維持が困難な地域等における行政手続の弾力化
- (5) 配送伝票等の標準化を通じた配送業務の効率化・簡素化等
- (6) 地域の配送・小売サービス事業者等が連携したラストマイル配送の脱炭素化の推進

3. 地域の配送等における新たな輸送手段の活用と次世代産業としての展開

- (1) 過疎地域等のラストマイル配送におけるドローンの活用推進
- (2) ドローン航路を活用した配送等サービスの事業性確保に向けた取組の推進
- (3) より配送能力の高い自動配送ロボットの実用化に向けた取組の推進

1. 多様な受取方法の更なる普及・浸透や宅配サービスの在り方の変革

(1) 多様な受取方法等の普及促進に向けた消費者の行動変容・意識改革の促進

- 大手の宅配事業者が無料で提供している会員サービス等を通じた多様な受取方法の活用や、送り先となる相手方のライフスタイル等を踏まえた配送日時の指定などの消費者の行動変容・意識改革を促進。また、物流に配慮した注文方法に関する消費者の選択肢を増やすことも必要。

(2) 消費者が多様な受取方法をより一層選択しやすくなる環境の整備

① 住宅の宅配ボックスの活用について

- 戸建て住宅の所有者や分譲マンションの区分所有者ら、賃貸マンションのオーナー等の理解を得ながら進める必要がある。その上で、関係者が連携しながら、好事例の横展開を図っていくことが望ましい。

② 住宅以外の宅配ロッカーの活用について

- 駅や公共施設をはじめとする住民の生活動線上などへの設置を促進するための方策について検討。

③ 共同住宅における指定場所へのいわゆる置き配について

- 住民にとって住まいの安全・安心の確保は非常に重要という認識の下、荷物の誤配や配達された荷物の盗難や破損、個人情報の流出等に対する住民の懸念を踏まえ、住民の信頼を確保するため、置き配の課題や対応方策等について一定の整理を行った上で、その内容の周知を行う。



宅配ロッカーを使おう



置き配を選ぼう

(3) 対面引渡し以外の多様な受取方法の標準宅配便運送約款への位置付けの検討

- 標準宅配便運送約款を改正し、従来からの対面での受け取りに加え、宅配ボックス、コンビニ、自宅玄関前等の指定場所への配達などの多様な受取方法を受け取りの際の選択肢の1つとして位置付ける方向で検討。
- 消費者の理解増進と関係者間での適切なリスク分担を図る観点から、指定場所への配達を行う際の荷物の盗難や破損などのトラブルの防止やトラブル発生時の適切な対応、責任分担の明確化のために必要な措置に関するガイドラインを定める方向で検討。

(4) ラストマイルにおける受け取りの利便性向上や配送の効率化に向けた様々な取組

① マンションにおける受け取りの利便性向上や配送の効率化に向けた新たな取組

- 置き配を可能とするオートロック管理システムについて、セキュリティの確保等を前提に、伝票番号等の配送データの形式の共通化等の先進的な取組の支援方策のあり方について検討。

② 大規模な商業施設等での物流の円滑化に向けた取組方針・事例の更なる周知・浸透



【オートロック式マンションにおける置き配（イメージ）】

2. 地域の物流サービスの持続可能な提供に向けた環境整備①

(1) 地域の物流サービスを支える配送・小売事業者等の徹底した物流効率化の推進

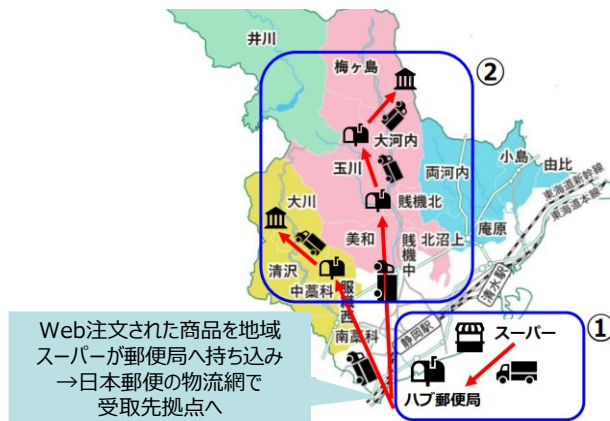
- 配送・小売事業者等の先進的な物流効率化の取組について、ラストマイルにたどりつくまでの幹線輸送も含めて業界の垣根を超えた地域のインフラとしての連携や共同化を推進するため、物流効率化法の枠組みも活用しながら、積極的な横展開を進める。

(2) 地域の物流サービスの持続可能な提供に向けた地方公共団体の取組の推進

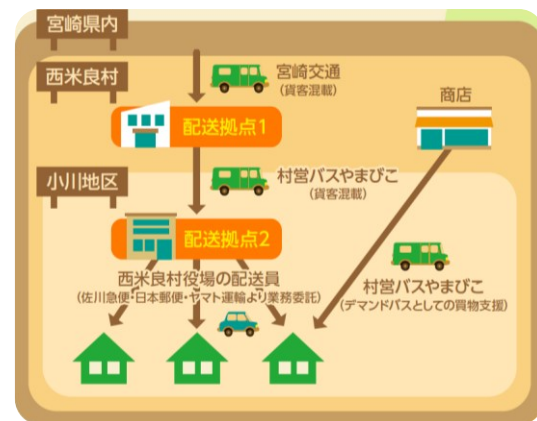
- 地域内の物流課題について話し合い連携を深めるための協議会等を支援するとともに、こうした地方公共団体の取組を推進するための方策の具体化に向けた検討や好事例の横展開を進める。



【東京都武蔵野市の取組事例（共同集配センターの設置）】



【静岡県静岡市の取組事例（受取環境の整備）】



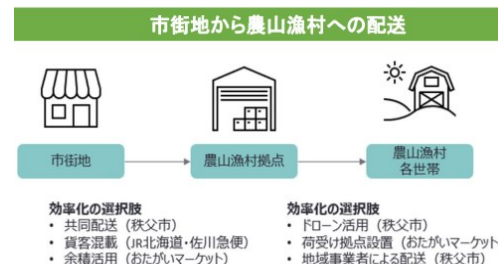
【宮崎県西米良村の取組事例（共同配送等）】

(3) 農山漁村の多様な主体と連携した物流網の維持・確保

- 郵便局、EC事業者、物流事業者等の多様な主体が連携した共同配送やドローン等の新技術の活用、地域拠点の整備等を支援。特に中山間地域の物流の課題解決に向けては、郵便局と農村型地域運営組織(農村RMO※)が連携した農産物流通、買物支援の取組等を推進。

※RMO : Rural Management Organization

- 関係府省庁、地方公共団体、郵便局、民間企業、金融機関、教育機関等が参画する「農山漁村」経済・生活環境創生プラットフォームにおいて、地域経済の活性化や物流等の生活環境の維持等の課題解決に貢献した企業の取組の証明などの効果的なインセンティブ設計を検討。



【「農山漁村」課題解決実践要点集】

2. 地域の物流サービスの持続可能な提供に向けた環境整備②

(4) 運送サービスの維持が困難な地域等における行政手続の弾力化

① 軽トラック事業者における事業用車両の共同使用の弾力化

- 法定点検や故障・事故時の修理等に必要な期間に限って認めている軽トラック事業者の事業用車両の共同使用について、冷蔵冷凍品等の特殊な運送需要への対応に必要な期間においても認める方向で検討。

② ラストマイル配送における貨客混載の活用推進

- 貸切バス、タクシー、トラック事業者が過疎地域以外で貨客混載を実施するために必要となる地域の関係者による協議の対象について、地域の実態に即した運用を認める方向で検討。



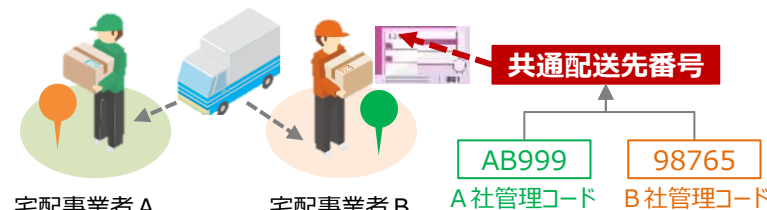
【タクシーによる貨客混載（イメージ）】

③ ラストマイル配送等における自家用有償運送者の活用の弾力化

- 一定の日数や台数等に限って例外的に許可している自家用自動車による有償運送について、きめ細やかな輸送サービスを効率的に提供する観点から、システム等による時間管理等を前提に、日数や台数の取扱い等を弾力化する方向で検討。
- 定住・交流人口の減少によって運送事業の採算性の確保が恒常的に困難となり、サービス水準が低下しているなど、貨物自動車運送事業者が撤退するおそれが顕在化しつつある地域における持続可能な物流サービスの提供を図るための方策の具体化に向けて、地方公共団体の関与のあり方も含め、制度的措置を視野に入れながら検討。

(5) 配送伝票等の標準化を通じた配送業務の効率化・簡素化等

- 配送伝票等の記載情報や伝票番号の体系、配送ステータスの把握方法等の標準化と、これらの情報の円滑なデータ連携を可能とするデータ形式の標準化に向けた議論を開始するため、官民の関係者が参画した枠組みを新設する方向で検討。
- 宅配事業者等が自社の配送業務で利用する配送履歴情報に関する制度面の整理も含めた情報共有のあり方等についても、引き続き検討。



【配送伝票等の記載情報の標準化による共同化・役割分担（イメージ）】

(6) 地域の配送・小売サービス事業者等が連携したラストマイル配送の脱炭素化の推進

- 地域の配送・小売サービス事業者等が連携したバイオディーゼル燃料や高性能な蓄冷剤の活用、軽貨物のEV化の推進、電力の地産地消化など、ラストマイル配送の脱炭素化を推進するための先進的な取組の支援方策の具体化に向けて検討。



【地域におけるバイオディーゼル燃料の地産地消の取組（イメージ）】

3. 地域の配送等における新たな輸送手段の活用と次世代産業としての展開

(1) 過疎地域等のラストマイル配送におけるドローンの活用推進

- ドローン配送の更なる事業化に向けて、運航の効率化と事業採算性の向上を実現するため、1人の操縦者で運航可能な機体数の増加(5機以上)や運航形態の拡大(レベル4飛行)に向けて、新技術の活用も含めて検討を行い、随時ガイドライン※等を見直し。

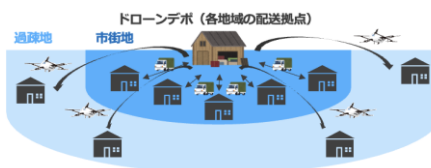
加えて、ドローンを活用するための配送拠点の整備等を支援。

※「無人航空機の多数機同時運航を安全に行うためのガイドライン 第一版」(令和7年3月)

- トラック輸送を補完する配送手段としてドローン等の多様な輸送モードの活用が可能である点についても、標準運送約款や関係法令等で明確化する方向で検討。



荷物の集約拠点(ドローンデポ)を設置し、村内12地点(全8地区のうち7地区)にドローン離着陸地点を設置

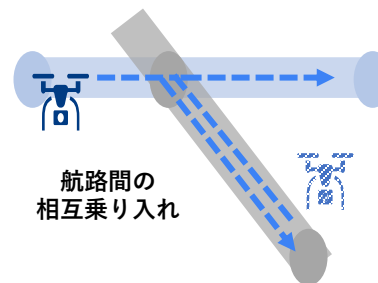


共同配送×ドローン配送のイメージ

【過疎地域等におけるドローン配送の実施(イメージ)】

(2) ドローン航路を活用した配送等サービスの事業性確保に向けた取組の推進

- ドローン航路を利用する運航事業者がニーズに応じて物流と河川巡視・点検等を組み合わせた事業モデルを柔軟に展開することで収益性の改善につなげることを目指し、異なるドローン航路同士の相互乗り入れの実現やガイドラインやシステム、仕様・規格等のアップデートを行う。
- これらのガイドライン等に準拠したドローン航路を認定／認証する「ドローン航路登録制度」の実証を進める。



航路間の相互乗り入れ



全国津々浦々での面的な整備

【異なるドローン航路同士の相互乗り入れ(イメージ)】

(3) より配送能力の高い自動配送ロボットの実用化に向けた取組の推進

- 中速・中型、中速・小型ロボット等の様々な形態の自動配送ロボットの実用化に向けて、令和7年度に新たな実証実験を実現するとともに、その結果も踏まえた安全性の検証や走行ルールの整理等の必要な検討を行う。
- 私有地も含めたラストマイル配送の効率化に資するユースケースの創出も必要。



中速・中型ロボット



中速・小型ロボット

【画像出典】 Neolixウェブサイト <https://neolix.net/>
COCO delivery ウェブサイト <https://www.cocodelivery.com/>